

2020年 8月 16日 主日礼拝  
司 式：坂田雅雄長老  
奏 楽：岩井真由美

何よりみ言葉と聖霊の導きを今、与えてください。

《神のみ前に近づく》

前 奏 D.ブクステフーデ：われらより取り去り  
給え、主よ、汝真実なる神よ  
序 詞 (ヴォタム)  
わたしたちの助けは、天と地を造られた神からきます。  
アーメン。

あいさつ  
主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりが、あなたがたとともにありますように。

そして、また、あなたとともにありますように。  
アーメン。

讃美歌 157 (1節のみ) (いざ語れ、主の民よ)

罪の告白 (声を張り上げないで共に祈ります)  
父なる神さま、私たちは75年目の終戦日を迎えました。この世界の平和を心から祈ります。

主よ、今も民族や国家の名による戦争が終わらない現実を憐れんでください。私たち人類が過去に目をつぶることなく、愚かな歴史からこそ学ぶ者となりますように。私たちも信仰に基づく非戦への祈りを熱くすることができますように。そしてどのような時代が来ても、あなたを見上げて讃美する礼拝を続けていくことができますように。

日常では、ウィルスの災禍がむしろ大きくなっている状況があります。主よ、人々を癒し、励まし介護してくださっている方々を支え、守ってください。この災いを克服するため、世界が団結することを通して、平和への道を開いてください。

主よ、私たちも困難や息苦しさを感しながら生きています。どうかあなたの支えとお守りを豊かに与えてください。私たちの罪を赦し、あなたを見上げて、前を向いて生きて行けますように。

「むなしいものを見ようとするところから

わたしのまなざしを移してください。

あなたの道に従って

命を得ることができますように。

あなたの僕(しもべ)に対して、

仰(おお)せを成就(じょうじゅ)してください。

わたしはあなたを畏(おそ)れ敬(うや)めます。」

(詩編 119:37~38)

\*しばらく黙禱の時をもちます

主よ、私たちが見るべきものを見、聴くべきものを聴き、  
語るべきことを語っていくことができますように。

御名によって祈ります。アーメン。

讃美歌 32 (キリエ) = 座ったままで

赦しの確認と保証 (司式者のみ)

主の赦しと慰めの言葉をお聞きください。

「実にキリストは、わたしたちがまだ弱かったころ、定められた時に、不信心な者のために死んでくださった。正しい人のために死ぬ者はほとんどいません。善い人のために命を惜しまない者ならいるかもしれませんが、しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。それで今や、わたしたちはキリストの血によって義とされたのですから、キリストによって神の怒りから救われるのは、なおさらのことです。」 (ローマ5:6-9)

あなたがたの罪は、主イエス・キリストの血によってあがなわれ、赦されています。主イエス・キリストの恵みと平和があなたがたにありますように。

アーメン。

《神のみ言葉の宣教》

聖 書  
イザヤ書 34章 4節 (旧p1114)  
これは神の言葉です。

神に感謝します。

ヨハネの黙示録 6章 12~17節  
(新p459~460)

これはキリストの福音です  
主なるキリストを賛美します。

み言葉を求める祈り (司式者)

讃美歌 373-1, 2節 (戦い疲れた民に)

説 教

『黙示録⑨ — 大空は巻き去られて』  
祝福の祈り 武田真治 牧師

《神への応答》

讃美歌 I編520-1, 4節  
(しずけき河のきしべを)

献 金 奉仕者：山田悦子 吉岡幸子

とりなしの祈り (司式者)

主の祈り 93-5 (ともに祈りましょう)

報 告

讃美歌 90 (1節のみ) (主よ、来たり、  
祝したまえ)

祝 禱

後 奏 J.K.フェルディナンド フィッシャー：  
「プレリュードとフーガ」よりフーガ

受付：鈴木正江 橋本啓子 礼拝：茨木公子長老

-----  
(礼拝後の集會)

・オリブの葉編集委員会 ・日曜学校教師会